

《連携活動実績》

●南区出前講座【大学版】への講師派遣（令和2年度）

〈連携組織名称〉福岡市南区総務部企画振興課企画係

〈地域の課題〉福岡市南区には、高齢者・女性・子どもが・外国人などが多く、それぞれの方々が直面している日々の生活問題の解決や生涯学習（学び）の機会を設けることが課題となっています。

〈課題解決のため設定した目標〉南区出前講座に本学からテーマに沿った専門の教員を派遣し、講習会や実習などを行い、南区民の課題解決を図ることを目標とします。

〈地域へのフィードバック体制〉本学 HP、福岡市南区 HP にて行います。。

〈評価体制〉本学講師による講座終了後、受講者代表より受講アンケートを南区へ提出していただき評価の確認を行います。。

〈本取り組みの継続的な協議〉毎年度末に福岡市南区と本学を含む福岡市南区大学連絡会議構成校担当者が集まり、当年度の報告や次年度への開催講座要望を検討する機会を設けています。

〈取り組み内容〉

・テーマ「大人の食育講座～外食・コンビニ食でもバランス良く～」 （令和2年10月）

本学食物栄養学科陶山准教授が、忙しい若い親世代や中高年の方々を対象に外食やコンビニ食を利用するときの食事のポイントを講義しました。



（画像提供：長住公民館）

・テーマ「身近で新しい感染症と再興感染症」（令和2年10月、11月）

本学食物栄養学科金田教授が、近年よく聞くインフルエンザや新型コロナウイルスなど身近な感染症と人類の歴史について講義しました。

・テーマ「紋切り型であそぼう」（令和2年11月）

本学ライフプランニング総合学科河野教授が、江戸時代から続く伝統的な日本の遊び「紋切り型」を講義しました。和紙を折ったり切ったりして、素敵な模様づくりを楽しむ講座です。

●実践的 PBL を含む授業の開講（令和2年度）

〈連携組織名称〉 南区市民サービス向上委員会（福岡市南区内）

〈学科名と授業名称〉 ライフプランニング総合「卒業研究」（2年次 3・4期開講の授業）

〈授業開講の目的〉 持続可能なものづくりの方法論である「アップサイクル」について学び、このデザインの手法を用いて地域貢献を行うことを目的としています。

〈具体的内容〉 「コロナ禍での新しい生活様式（三密をさける）」ための環境整備の提案を行うことを確認し（令和2年5月）、保健センターの環境整備（乳幼児健診待合室のデザイン）を行いました。

南区保健福祉センター待合室の壁のデザイン



（画像提供：福岡市南区）